

(9) 保健教育

① 健康教育

1. 目 標

児童の健康に関する知識を広め、健康を保持し、増進する子どもを育てる。

2. 努力点

自分の健康状態に関心をもたせ、基本的生活習慣を身につけさせる。

3. 学校保健指導計画

月	目 標	保 健 行 事	環境衛生	保健指導計画	備考
4	自分のからだを知り、体の悪いところをなおそう。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 定期健康診断 <ul style="list-style-type: none"> ・ 身体測定 ・ 内科健診 ・ 歯科健診 ・ 眼科健診 ・ 視力検査 ・ 色覚検査 (4年希望者) ・ 聴力検査 ・ 結核健診 	机、イスの調整	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康診断の受け方、目的 〃 事後指導 ○ 規則正しい生活 (起床・洗顔・排便・食事等) ○ 保健室の利用のし方 ○ 清潔検査の事後指導 	健康管理カード けんこうカード
5	きまりのある生活をしよう。 からだを清潔にしよう。	<ul style="list-style-type: none"> ○ ぎょう虫検査 ○ 尿検査 ○ 心音・心電図(1年) ○ 耳鼻科健診 (1・3・5年)と該当者 ○ 清潔検査(頭髪・爪) 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 疾病異常の治療勧告 ○ ぎょう虫の予防・駆除 	
6	う歯の予防をしよう。 プールでの清潔に気をつけよう。	<ul style="list-style-type: none"> ○ う歯予防指導 	水質検査 給食用食器の検査	<ul style="list-style-type: none"> ○ う歯の予防と早期治療 ○ つゆ時の衛生 ○ 水泳の事前指導 	
7	夏を健康にすごそう。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校保健委員会 	プールの水質検査	<ul style="list-style-type: none"> ○ 疾病の治療勧告 ○ 夏の健康 	

月	目 標	保 健 行 事	環境衛生	保健指導計画	備考
8	規則正しい生活をしよう。			<ul style="list-style-type: none"> ○規則正しい生活をする。 ○夏休みの過ごし方 	
9	きまりのある生活をしよう。 けがを防ごう。	<ul style="list-style-type: none"> ○身体測定 ○姿勢調べ（5年） ○清潔検査（頭髪・爪） 	給食用食器の検査	<ul style="list-style-type: none"> ○夏休みの生活の反省 ○けがの予防 ○清潔検査の事後指導 ○正しい姿勢 	
10	目を大切にしよう。	<ul style="list-style-type: none"> ○視力検査 ○尿糖検査（5年） ○就学时健康診断 		<ul style="list-style-type: none"> ○目の健康 ○体力づくり ○修学旅行前の健康調査 ○合宿前の健康調査 	
11	からだをきたえよう。 うす着になろう。	○モアレ脊柱検査 （5年全員・6年該当者）		<ul style="list-style-type: none"> ○かぜの予防 ・手洗い ・うがい の方法と効果	
12	かぜを予防しよう。			<ul style="list-style-type: none"> ○冬休みの過ごし方 ○部屋の換気、薄着の励行 	
1	かぜを予防しよう。	<ul style="list-style-type: none"> ○身体測定 ○清潔検査（頭髪・爪） ○2回目歯科健診 		<ul style="list-style-type: none"> ○冬休みの生活の反省 ○栄養のバランスのとれた食事 ○清潔検査の事後指導 	歯の治療 勧告
2	さむさにまけない体をつくろう。	○モアレ脊柱2次検査 （5・6年該当者）	塵埃検査 給食用食器の検査	<ul style="list-style-type: none"> ○禁煙教育（5年） ○心の健康 	
3	1年間の健康をふりかえろう。			<ul style="list-style-type: none"> ○耳の衛生（耳の日） ○歯の治療勧告 	

・生活チェック（4、6、9、11、1、3月）実施（1年は2学期から）

②性教育

1. 目 標

一人ひとりの子どもの心身の発達に即した、男女相互の心と体について理解させるとともに、自他の生命の尊重を基盤とし、人間として正しい生き方を求める態度を育て、性に関する正しい判断力と心身ともに健康な生活や態度を身につけ、将来への展望を持たせる。

2. 努力点

- ・ 心身の清潔感や調整力を養い、望ましい生活習慣を身につけさせる。
- ・ 心身の発達と成熟を科学的に理解させ、性に関する正しい判断力を身につけさせる。
- ・ 男女互いに認め合い、協力しあう態度を養う。
- ・ 家庭の意義や家族の成り立ちを知らせ、生命の連続性と家庭における役割を理解させるとともに、生命尊重の精神を養う。

3. 指導計画

学年	主 題 名	ね ら い
一 年 生	からだをきれいに 男の子・女の子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体をきれいにすることの大切さに気づかせ、清潔にする習慣を身につけさせる。 ・ 男女の体にはそれぞれ特徴があり、性器も違うが、みんな同じように大切な人間であることを知らせ、仲良くするように心がけさせる。
二 年 生	さそいにのらない わたしの誕生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 性被害や誘拐は自分たちの生命をおびやかすことに気づかせる。 ・ 状況に応じた判断をして、自分の安全は自分で守ろうとする態度を育てる。 ・ 生命誕生の仕組みについて、初歩的な理解をさせるとともに、自分のすばらしさに気づかせ、自他を大切にすることを育てる。
三 年 生	けがの手当 大きくなるからだ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小さなけがの時、血液を適切に取り扱う能力を身につけさせる。 ・ 身長や体重などの増加を通して体の成長に着目し、おとなへと発育している自他を見つめさせ、男女の体の違いに気づくとともに、自他を大切にすることを育てる。
四 年 生	男女なかよく	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女は体だけでなく、物事に対する感じ方や考え方にも違いがあることに気づかせ、互いになかよく協力していこうとする態度を育てる。

学年	主 題 名	ね ら い
三 年 生	さそいにのらない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 性被害や誘拐は自分たちの生命をおびやかすことに気づかせる。 ・ 状況に応じた判断をして、自分の安全は自分で守ろうとする態度を育てる。
四 年 生	成長する私たち 体を守る仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 二次性徴の内容や個人差、男女差について知らせ、それはおとなへの準備が始まっていることを認識させる。 ・ 私たちの体は、外から入った異物や菌に対して「体を守る仕組み」のあることを理解させる。
五 年 生	人や動物の誕生 おとなに向かって 成長する心と体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生命誕生の仕組みを理解させ、自他の生命を大切にする態度を育てる。 ・ 月経や射精の仕組みについて、その概要を知らせ、男女の相互理解を深めさせる。 ・ 二次性徴発現にともなって起こる心身の変化を理解させ、不安や動揺、悩みを解消させる。
六 年 生	テレビやマンガと わたしたち 性被害の防止 エイズを考えよう (エイズの正体) エイズを考えよう (エイズとともに) 大人への準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレビやマンガを中心とした性情報、暴力や殺人の場面对する受け止め方について考え、それを選択したり、批判したりする能力の素地を養う。 ・ 性被害の実態を知らせ、性被害の防止のための日常生活のあり方を考えさせる。 ・ エイズという病気のあらましや感染の経路及び予防の仕方などを知らせ、普通の生活では感染しないことを理解させる。 ・ エイズ感染者や患者とともに生きていくために、私たちがどのような行動をとることができるかを考える。 ・ 心や体の変化をしっかりと見つめさせ、すてきなおとなになるための土台づくりの時期であることを認識させる。 (性の学習のまとめとして位置づける)